

## ノムラの教え

弱者の戦略99の名言

## 『進歩は無知を

## 自覚することからはじまる』

耳はなぜついているか。情報を入れるためだろう。だが、ただ耳に入れていただけでは、せっかくの貴重な情報も右から左へ流れていってしまう。自分から吸収しようとしなければ、血肉化しない。そのために大切なのが、自分が無知であることを自覚することだ。自分が何も知らないと思えば、貪欲になれる。さまざまなところにアンテナを張り巡らすようになる。

評論家生活に入ったとき、私はいかに自分が無知であるか思い知らされた。それからというもの、あらゆる本を読むと同時に、身を乗り出し、顔を輝かせ、むさぼるように人の話を聞いたものだ。それがおもしろくて仕方がなかった。ひとつ知識が増えるたびに、無知がひとつ減り、ひとつ進歩したことを実感できたからである。のちに監督になったとき、選手たちに「無知を自覚せよ」と繰り返し説いたのは、それが理由だった。

文・野村克也 text by Katsuya Nomura

## Profile

1935年 京都府生まれ。  
54年 京都府立峰山高校卒業。南海ホークス(現・福岡ソフトバンク)ヘテスト生で入団。  
4年目に本塁打王。65年 戦後初の三冠王(史上2人目)など、MVP5度、首位打者1度、本塁打王9度、打点王7度。ベストナイン19回、ゴールドグラブ賞1回。  
70年 監督(捕手兼任)に就任。73年 パリーグ優勝。のちにロッテオリオンズ、西武ライオンズでプレー。  
80年に45歳で現役引退。通算成績2901安打、657本塁打、1988打点、打率.277。  
89年 野球殿堂入り。  
90年 ヤクルトスワローズ監督に就任、4度優勝(日本一3度)。99年から3年間、阪神タイガース監督。  
2002年から社会人野球・シダックスのゼネラル・マネージャー兼監督。  
03年 都市対抗野球大会で準優勝。06年度 東北楽天ゴールデンイーグルス監督就任。  
09年度 退任。24年間の監督生活で1565勝1563敗。「生涯一捕手」が座右の銘。



発売中